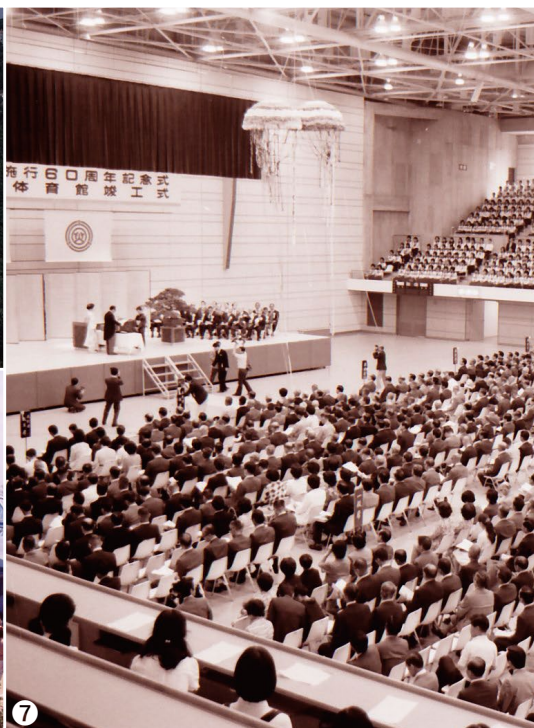


- 一九八九年 平成元年 人口30万人達成(8日)
- 岡崎公園、「日本の都市公園百選」に選定
- 岡崎城二の丸能楽堂落成
- 一九九〇年 平成2年 岡崎公園、「さくら名所100選」に選定
- 一九九一年 平成3年 岡崎市民球場完成
- 岡崎中央総合公園総合体育館完成
- 一九九二年 平成4年 岡崎大橋完成
- 家康公生誕450年祭開催(3月25日〜12月26日)
- 岡崎公園に大手門完成
- 子育て支援センター開設
- 岡崎市地域福祉サービスセンター開設
- 岡崎市福祉会館完成
- 一九九四年 平成6年 第49回国民体育大会「わかしゃち国体」開催(10月29日〜11月3日)
- リサイクルプラザ完成
- 一九九五年 平成7年 市制施行80周年 おかざき農遊館オープン (4月30日〜5月6日) 入場者27万5000人
- 一九九六年 平成8年 OKAZAKIメディアアドベンチャー開催
- 岡崎市美術博物館開館
- ねんりんピック'98なぎなた交流大会開催(11月1日、2日)
- 岡崎市市民病院開院
- 一九九八年 平成10年 郷土館が国の重要文化財に指定
- ふれあいドーム岡崎オープン
- 二〇〇〇年 平成12年 シビックセンター完成
- おかざき自然体験の森オープン
- 市民音楽劇「浄瑠璃姫の物語」上演
- 二〇〇三年 平成15年 中核市に移行
- 市制施行90周年 人口35万人達成
- 桑谷山荘が市民休養施設として新装開館
- 二〇〇六年 平成18年 岡崎城、「日本100名城」に認定
- 森の総合駅開所
- 岡崎ナンバースタート
- 岡崎公園、「日本の歴史公園100選」に選定
- 市役所東庁舎完成
- 中心市街地で「まちバス」が運行開始
- 岡崎げんき館開館
- 二〇〇八年 平成20年 鳥川ホテルの里湧水群が「平成の名水百選」に認定
- 平成20年8月末豪雨により市内各地で甚大な被害
- 図書館交流プラザ開館
- 光ビスタライン実施
- 二〇〇九年 平成21年 岡崎観光きらり百選選定
- 岡崎市指定希少野生動物植物種に「ギフチョウ」を指定
- 子ども自然遊びの森・わんParkオープン
- グレート家康公「葵」武将隊出陣式
- 二〇一一年 平成23年 内田修氏をジャズの街岡崎名誉顧問に委嘱
- 二〇一二年 平成24年 ホテル学校開館
- 旧本多忠次邸開館
- 道の駅藤川宿オープン
- 岡崎城天守を景観重要建造物に指定
- あいちトリエンナーレ2013開催(8月10日〜10月27日)
- 第1回家康公生誕祭開催
- 二〇一四年 平成26年 人口38万人達成
- 第52回技能五輪全国大会開催
- 家康公四百年祭開催
- 二〇一五年 平成27年 市制施行100周年
- 二〇一六年 平成28年 市制100周年記念事業「新世紀岡崎飛躍祭」開催

十代柴田統一
平成12年9月

十一代内田康宏
平成24年10月



7



8



9



10

①大正5年龍城神社で市制施行が宣言される ②大正12年ごろ六ツ美村立農業補習学校 ③昭和11年康生町界隈(市制20周年) ④昭和20年代戦後間もない東岡崎駅 ⑤昭和34年再建間近の岡崎城天守 ⑥昭和37年酒人神社酒まつり ⑦昭和51年市体育館竣工式(市制60周年) ⑧昭和62年「葵博」岡崎'87(市制70周年) ⑨平成8年おかざき農遊館オープン(市制80周年) ⑩平成22年子ども自然遊びの森わんParkオープン

隣接町村合併沿革

- 明治22年10月1日 町制施行(30町)
- 明治35年9月23日 男川町の一部(大字欠)合併
- 明治39年5月1日 三島村、乙見村の一部(大字稻熊、大字小呂)合併
- 大正3年10月1日 広幡町合併
- 大正5年7月1日 市制施行
- 昭和3年9月1日 岡崎村、美合村、男川村、常磐村の一部(大字箱柳)合併
- 昭和30年2月1日 岩津町、福岡町、本宿村、山中村、藤川村、竜谷村、河合村、常磐村合併
- 昭和30年4月1日 矢作町合併
- 昭和35年1月1日 旧矢作町の一部(河野、宇頭茶屋、尾崎、柿崎、橋目西の5地区)安城市へ編入
- 昭和37年10月15日 六ツ美町合併
- 平成18年1月1日 額田町合併